

③ネットワーク形成事業助成

第 35 回 ネットワーク形成事業助成等選考委員会(2025 年 4 月 11 日)において一次選考を行い、二次選考対象の 5 プロジェクトを選出した。第 36 回 ネットワーク形成事業助成等選考委員会(2025 年 5 月 13 日)において「2025 年度 ネットワーク形成事業助成実施計画(案)」を作成し、第 37 回 理事会(2025 年 6 月 4 日)・第 32 回 評議員会(2025 年 6 月 20 日)においてこれを審議し、原案通り決議された。

別紙参照

④秋山喜代賞

第 37 回 理事会(2025 年 6 月 4 日)・第 32 回 評議員会(2025 年 6 月 20 日)において審議し、決議された。

別紙参照

(4)贈呈式

| | |
|-----|-------------------------------|
| 日 時 | 2025 年 9 月 10 日(水)13:30~19:30 |
| 場 所 | 札幌プリンスホテル 国際館パミール |
| 出席者 | ・特別講演会・受領者からのメッセージ 131 名 |
| | ・贈呈書授与式出席者 139 名 |
| | ・祝賀会出席者 126 名 |

3. アウトリーチ活動

① 生かしあう繋がりⅡ ～食農教育で人と地域をつなぐ～

日 時:2025 年 6 月 23 日(月)10:00~15:00

場 所:bokashi

プログラム:食農教育連携ネットワークプロジェクト主催による映画『食べることは生きること～アリス・ウォータースのおいしい革命～』上映会&TALK イベント第 2 弾。2 名のゲストトーク後にランチを食べながら意見交換会を開催。秋山理事長・事務局岩崎が出席。

② 2025 からだをまもるんジャーのはなし

日 時:2025 年 6 月 30 日(月)、7 月 27 日(日)、10 月 1 日(水)

場 所:光星はとぽっぽ保育園、日本科学未来館、和寒町保育所、和寒町立和寒小学校

プログラム:当財団 高岡評議員と財団共催によるアウトリーチ活動。子供達に劇を通じて「免疫のしくみ」について、分かりやすく紹介する事を目的として開催。

③ 2025 年度 ネットワーク形成事業助成交流セミナー

日 時:2025 年 7 月 11 日(金)12:30~17:30

場 所:ホテルポールスター札幌

プログラム:NW 受領プロジェクト(新規・継続・終了プロジェクト)による 2024 年度活動報告プレゼンテーション、過年度受領者からのゲストスピーチと学びの時間を実施。財団関係者および過年度プロジェクトメンバーを含む総勢 45 名が参加。自由交流会にて受領者相互を繋ぐ交流・情報交換を行った。

④ 2025 年度北の高校生会議Ⅱ～教室を飛び出し、未来を語ろう～

日 時:2025 年 7 月 26 日(土)12:30~19:30

場 所:北海道大学オープンイノベーションハブ エンレイソウ

プログラム:2025 年度ネットワーク形成事業助成(B)受領プロジェクト北の高校生会議 2.0 が「教室を飛び出し、未来を語ろう」をテーマとして講義 & ディスカッションを開催。ジャーナリスト 寺脇 研氏ほか3名による講演のあと、参加者によるディスカッションと懇親会を行った。理事長・岩崎が出席。

⑤ 2025 年度秋山財団 贈呈式(第 39 回)

日 時:2025 年 9 月 10 日(水)13:30~

場 所:札幌プリンスホテル 国際館パミール

プログラム:受領者からのメッセージ、特別講演会、贈呈式、祝賀会等。

⑥ HX キックオフミーティング

日 時:2025 年 10 月 8 日(水)15:00~17:00

場 所:JOHNSON'S TEA LOUNGE

プログラム:ネットワーク形成事業助成等選考委員 宮澤洋子氏によるアウトリーチ活動。「中小企業 DX 支援の未来を拓く」をテーマとした HX(ハッピートランスフォーメーション)のキックオフミーティング。テックサプライ開発のアプリ紹介、導入企業による活用事例などを紹介し、実践へと繋げていくことを目的としたイベント。理事長が挨拶。事務局岩崎が出席。

⑦ 食と農でつくるみらい(シヨクミラ)キックオフ交流会

日 時:2025 年 11 月 18 日(水)18:00~20:30

場 所:円山スタジオ Pono

プログラム:秋山財団関係者・ネットワーク形成事業助成受領者を中心として結成された「食農教育連携ネットワークプロジェクト」を一步進め、「ゆるやかで実際に役に立つつながりの場」となるプラットフォームを新たにスタート。志を共有する北海道の個人・団体・企業の身近な取り組みを学び、「つながりが創る新たな希望」をテーマにそれぞれの次の活動を語り合うキックオフ会を開催。秋山理事長が挨拶。事務局岩崎が出席。

⑧ 助成財団フォーラム 2025

日 時:2025 年 11 月 26 日(水)13:30~17:30

場 所:オンライン

プログラム:公益財団法人助成財団センター主催のフォーラム。「未来を支える民間助成~分断が指摘される時代に、人と社会の“あいだ”をつなぐために」がテーマ。〈第一部〉基調講演のあと〈第二部〉の実践報告で秋山理事長が講演。事務局桜井、岩崎がオンライン参加。

⑨ 「シヨクミラ」2026 年第 1 回企画

日 時:2026 年 1 月 27 日(火)第 1 部 15:00~17:30、第 2 部 18:00~20:00

場 所:エア・ウォーターの森 イベントホール

プログラム:秋山財団関係者・ネットワーク形成事業助成受領者を中心として結成された「シヨクミラ」の映画上映 & トークイベント。第 1 部の映画「大地の侍」の上映会 & セミナーを見て

聞いて、第2部では「森と畑と子どもたち」をテーマにゲストと一緒に未来を語り合った。
第1部に秋山理事長、第2部に事務局岩崎が出席。

4. その他の事業

(1) 刊行物の発行

次の資料を発行し、関係者に配布した。

ア. 秋山財団年報 VOL.38・令和6年度(600部)

イ. 秋山財団ブックレットNo.31

「心とは～心のしくみと幸せの法則」(600部)

2024年度贈呈式における法相宗大本山薬師寺 執事長 大谷 徹 師の講演録

(2) 施設の維持管理(秋山メモリアルハウス竣工 1994年10月31日)

施設を財団事務局の業務に恒常的に使用するほか、基本財産の維持・管理のため保守整備に努めた。

(3) 情報化体制整備

当財団HP、公募案内ポスターの配布及びアウトリーチ活動などを通じて、助成公募のより一層の周知に努めるとともに、贈呈式などの動画・写真を公開して積極的な情報開示を図った。

更にHPを活用し、助成受領者や若い世代をはじめとする多様な研究者、市民、高校生とのコミュニケーションを重視した双方向性を強化した。

5. 処務概要

(1) 2026年度 事業計画及び収支予算計画の作成

(2) 理事・監事・評議員・選考委員に関する事項

【理事:8名・監事:3名】

2025年6月現在(五十音順・敬称略)

| | | |
|-----|-------|-------------------------|
| 理 事 | 秋山 孝二 | 秋山不動産有限会社 代表取締役会長 |
| | 秋山 基 | 株式会社北海道再生医療研究所 代表取締役 |
| | 石本 玲子 | プラウ クリエーティブディレクター |
| | 上田 宏 | 北海道大学 名誉教授 |
| | 小磯 修二 | 釧路公立大学 元学長 |
| | 佐藤 昇志 | 札幌医科大学 名誉教授 |
| | 佐藤 美洋 | 北海道大学大学院薬学研究院 教授 |
| | 渡辺 泰裕 | 北海道科学大学 名誉教授 |
| 監 事 | 神 正義 | 株式会社コムラッド・ファシリティーズ 営業部長 |
| | 中村 憲昭 | 中村憲昭法律事務所 弁護士 |
| | 中村 泰道 | 税理士法人 北前会計 CEO 公認会計士 |

【評議員:10名】

2025年6月現在（五十音順・敬称略）

| | | |
|-------|-------|---------------------------|
| 評 議 員 | 秋山 晃 | 秋山不動産有限会社 取締役 |
| | 池上 智彦 | 有限会社池上コンサルティング 取締役社長 |
| | 稲葉 睦 | 北海道大学 名誉教授 |
| | 井上 文喜 | 秋山不動産有限会社 代表取締役社長 |
| | 栗原 清昭 | 社会福祉法人つばめ福祉会 理事長 |
| | 坂本 純科 | NPO法人北海道エコビレッジ推進プロジェクト 代表 |
| | 角田 貴美 | 株式会社オフィス Bee 代表取締役 |
| | 高岡 晃教 | 北海道大学遺伝子病制御研究所 教授 |
| | 船橋 誠 | 北海道大学大学院歯学研究院 教授 |
| | 湯浅 優子 | スローフード・フレンズ北海道 前リーダー |

【研究助成選考委員:15名】

2025年4月1日付（五十音順・敬称略）

| | | |
|---------|--------|------------------------------|
| 選 考 委 員 | 岩野 英知 | 酪農学園大学獣医学群 教授 |
| | 勝 義直 | 北海道大学大学院理学研究院 教授 |
| | 川辺 淳一 | 旭川医科大学学生化学講座 教授 |
| | 古林 与志安 | 帯広畜産大学グローバルアグロメディシン研究センター 教授 |
| | 立浪 良介 | 北海道科学大学薬学部 教授 |
| | 永石 歆和 | 札幌医科大学医学部 教授 |
| | 長里 千香子 | 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 教授 |
| | 庭山 聡美 | 室蘭工業大学大学院工学研究科 教授 |
| | 長谷部 晃 | 北海道大学大学院歯学研究院 教授 |
| | 畠山 鎮次 | 北海道大学大学院医学研究院 教授 |
| | 藤山 文乃 | 北海道大学大学院医学研究院 教授 |
| | 星野 洋一郎 | 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 教授 |
| | 細川 雅史 | 北海道大学大学院水産科学研究院 教授 |
| | 松浦 俊彦 | 北海道教育大学教育学部 教授 |
| | 脇本 敏幸 | 北海道大学大学院薬学研究院 教授 |

【ネットワーク形成事業助成等選考委員:4名】

2025年4月1日付（五十音順・敬称略）

| | | |
|---------|-------|----------------------|
| 選 考 委 員 | 荒谷 明子 | 有限会社メノビレッジ長沼 代表取締役 |
| | 内山 到 | 公益財団法人北海道環境財団 企画事業部長 |
| | 棚橋 伸男 | 一般社団法人未来教育サポート 代表理事 |
| | 宮澤 洋子 | NPO法人SDGs村・北海道 理事長 |

【秋山喜代賞選考委員:3名】

2025年6月1日付（五十音順・敬称略）

| | | |
|------|-------|--------------------|
| 選考委員 | 熊谷 知喜 | 北海道新聞社小樽支社報道部 編集委員 |
| | 栗原 清昭 | 社会福祉法人つばめ福祉会 理事長 |
| | 角田 貴美 | 株式会社オフィス Bee 代表取締役 |

(3)職員に関する事項

| 職名 | 氏名 | 入社年月日 |
|------|-------|-------------|
| 事務局長 | 桜井 弘枝 | 2016年04月01日 |
| 事務局 | 岩崎 理恵 | 2019年10月16日 |

(4)理事会・評議員会及び選考委員会に関する事項

①理事会

(ア)第37回:2025年6月4日(水)

- ・ 第16期(2024年4月1日～2025年3月31日)事業報告及び収支決算報告
- ・ 第32回 定時評議員会の開催
- ・ 2025年度 秋山財団賞、秋山喜代賞、研究助成、ネットワーク形成事業助成実施計画
- ・ 2025年度 贈呈式及び特別講演会実施計画
- ・ 秋山喜代賞選考委員の承認
- ・ アウトリーチ活動拠点の取得
- ・ 株式会社 スズケン 第79期 定時株主総会における議決権の行使

※以上7件の議案を決議

(イ)第38回:2026年1月14日(水)

- ・ 第18期(2026年4月1日～2027年3月31日)事業計画及び収支予算計画
- ・ 次期選考委員の承認
- ・ 定款の変更

※以上3件の議案を決議

②評議員会

(ア)第32回:2025年6月20日(金)

- ・ 第16期(2024年4月1日～2025年3月31日)事業報告及び収支決算報告
- ・ 次期評議員の選任
- ・ 2025年度 秋山財団賞、秋山喜代賞、研究助成、ネットワーク形成事業助成実施計画
- ・ 2025年度 贈呈式及び特別講演会実施計画
- ・ 秋山喜代賞選考委員の選出
- ・ アウトリーチ活動拠点の取得
- ・ 株式会社 スズケン 第79期 定時株主総会における議決権の行使

※以上7件の議案を決議

(イ)第33回:2026年1月16日(金)

- ・ 第18期(2026年4月1日～2027年3月31日)事業計画及び収支予算計画
- ・ 次期選考委員の選出
- ・ 定款の変更

※以上3件の議案を決議

③選考委員会

<研究助成>

(ア)第31回:2025年4月3日(木)

- ・ 選考委員長の選任
- ・ 2025年度 秋山財団賞の審査・選考要領の決定
- ・ 2025年度 研究助成の審査・選考要領の決定
- ・ 2025年度 研究助成の審査・評価担当区分の決定
- ・ 2025年度 研究助成選考委員会作業日程の決定

※選考委員長は選考委員の中から互選により選任、他4件の議案を決議

(イ)第32回:2025年5月9日(金)

- ・ 2025年度 秋山財団賞実施計画(案)の決定
- ・ 2025年度 研究助成実施計画(案)の決定

※以上2件の議案を決議

<ネットワーク形成事業助成>

(ア)第35回:2025年4月11日(金)

- ・ 選考委員長の選任
- ・ 2025年度 ネットワーク形成事業助成A(一般)プロジェクト・B(若手)プロジェクトの一次選考
- ・ 2025年度 ネットワーク形成事業助成等選考委員会作業日程の決定

※選考委員長は選考委員の中から互選により選任、他2件の議案を決議

(イ)第36回:2025年5月13日(火)

- ・ 2025年度 ネットワーク形成事業助成二次選考の実施
- ・ 2025年度 ネットワーク形成事業助成実施計画(案)の決定
- ・ 継続プロジェクトの2025年度助成金額の決定について

※以上3件の議案を決議

(5) 賛助会員に関する事項

[法人会員:4 法人]

(五十音順・敬称略)

| |
|---------------|
| 株式会社 エイ・ケイ・ケイ |
| エーザイ 株式会社 |
| 株式会社 エス・ディ・ロジ |
| 学校法人 東日本学園 |

[個人会員:10 名]

(五十音順・敬称略)

| |
|--------------|
| 上 田 桂 子 |
| 浮 田 弥 生 |
| 菊 地 浩 吉 |
| 栗 原 清 昭 |
| 近 藤 貴 子 |
| 澤 田 眞 央 |
| 七 戸 千 絵 |
| 田 尻 稲 雄 |
| ピエール・イブ・ロンバー |
| 吉 岡 潤 三 |

(6) 寄附に関する事項(運用財産への寄附)

(受付順・敬称略)

| 年 月 日 | 寄 付 者 名 |
|------------------|---------------|
| 2025 年 7 月 10 日 | 近 藤 貴 子 |
| 2025 年 7 月 14 日 | 鐘ヶ江 弘子 |
| 2025 年 7 月 16 日 | 富 加 見 友 博 |
| 2025 年 8 月 4 日 | 古 川 淳 子 |
| 2025 年 9 月 10 日 | 一般社団法人 札幌薬剤師会 |
| 2025 年 9 月 10 日 | 株式会社 北海道銀行 |
| 2025 年 11 月 26 日 | Akaちゃん会 |

(法人 2・個人/団体 5)

別紙

2025年度 秋山財団 各種助成金

| | | |
|-------------------------|-----|-----------------|
| 1. 秋山財団賞 | 1件 | 3,000,000円 |
| 2. 秋山喜代賞 | 1件 | 500,000円 |
| 3. 研究助成(一般) | 19件 | 22,800,000円 |
| 研究助成(奨励) | 17件 | 10,200,000円 |
| 4. ネットワーク形成事業助成※【A】(新規) | 3件 | 3,000,000円 |
| ネットワーク形成事業助成※【B】(新規) | 2件 | 1,000,000円 |
| 5. ネットワーク形成事業助成(継続) | 6件 | 5,280,000円 |
| 合 計 | | 49件 45,780,000円 |

※【A】: ネットワーク形成事業助成 A(一般)プロジェクト

※【B】: ネットワーク形成事業助成 B(若手)プロジェクト

1. 秋山財団賞 [贈呈額:300 万円]

(敬称略)

| | 氏名 | 所属機関 | 役職 |
|---|-------|-----------------|----|
| 1 | 横田 伸一 | 札幌医科大学医学部微生物学講座 | 教授 |

2. 秋山喜代賞 [贈呈額:50 万円]

(敬称略)

| | 氏名 | 所属機関 | 役職 |
|---|-------|--------------------|-------|
| 1 | 七戸 千絵 | 株式会社 The St Monica | 代表取締役 |

3. 研究助成

(1)一般助成:19 件 2,280 万円 [贈呈額:120 万円(19 件)]

(受付順、敬称略)

| | 所属機関 役職 氏名 | 研究テーマ |
|----|------------------------------------|--|
| 1 | 北海道大学大学院薬学研究院 教授 長友 優典(41) | 高歪み反応性化学種を用いた革新的C(sp ³)-C(sp ²)ハイブリッド天然物合成 |
| 2 | 北海道大学大学院医学研究院 特任助教 遠藤 努(47) | 脊柱後縦靭帯骨化症に特異的な細胞外小胞体およびバイオマーカー探索 |
| 3 | 北海道大学大学院歯学研究院 教授 黒嶋 伸一郎(48) | PTH 製剤の皮下投与は国民を脅かすインプラント周囲 MRONJ を打破できるか |
| 4 | 帯広畜産大学生命・食料科学研究部門 准教授 橋本 直人(52) | 食品の未利用資源の活用に資する食品成分を用いたマウスの脂肪肝改善作用の検討 |
| 5 | 北海道大学北海道大学病院 助教 広瀬 貴行(44) | 移植腎組織内の免疫細胞の解析による拒絶反応のメカニズム解明 |
| 6 | 北海道大学大学院歯学研究院 准教授 長谷川 智香(40) | 胃切除後骨粗鬆症の発症メカニズム解明と新規治療法開発 |
| 7 | 室蘭工業大学大学院工学研究科 准教授 矢島 由佳(42) | 好雪性変形菌に細胞内寄生する新規微生物のゲノム解析手法確立 |
| 8 | 旭川医科大学救急医学講座 講師 川口 哲(43) | 敗血症性心筋症における心筋β3アドレナリン受容体の脂肪酸代謝制御機構の解明 |
| 9 | 北海道大学大学院保健科学研究院 講師 益田 紗季子(38) | 唾液の NETs 誘導メカニズムの解明 |
| 10 | 慶友会吉田病院臨床研究センター 副院長 吉田 遼平(42) | Beyond PD の壁を超えるフレア現象を予測するバイオマーカー研究 |
| 11 | 北海学園大学工学部 教授 早矢仕 有子(60) | 絶滅危惧種シマフクロウ保全における市民参加型モニタリング手法の構築 |
| 12 | 室蘭工業大学大学院工学研究科 助教 鹿毛 あずさ(39) | 人工衛星による宇宙実験に向けた微生物長期培養モニタリングシステムの開発 |

| | | |
|----|--------------------------------|---|
| 13 | 森林総合研究所 北海道支所 研究員 菅井 徹人(32) | 百年にわたる針葉樹トドマツの気候変動応答を 多地点の年輪成長と気象情報から紐解く |
| 14 | 旭川医科大学医学部 准教授 上田 潤(46) | ヒストン H3t を含有した精巣特異的ヌクレオソーム 及びクロマチン構造と機能の解明 |
| 15 | 北海道大学大学院歯学研究院 助教 平田 恵理(43) | 光応答性ナノ複合体のインプラント周囲炎治療法 への応用と生体安全性評価 |
| 16 | 酪農学園大学獣医学群 准教授 大道寺 智(49) | 動物およびヒトにおけるダニ媒介性感染症の研究 と媒介ダニの生息域調査 |
| 17 | 北海道大学大学院理学研究院 准教授 荻原 克益(48) | メダカ排卵と卵成熟のタイミングは時計遺伝子に より決定されるか? |
| 18 | 北見工業大学工学部 准教授 近藤 寛子(40) | 低温環境に適応したヘムタンパク質の構造特性 の解明 |
| 19 | 北海道大学大学院医学研究院 教授 谷口 浩二(49) | がんの炎症シグナルを標的とした新規修飾抗体 療法の開発 |

(2)奨励助成:17件 1,020万円 [贈呈額:60万円(17件)]

(受付順、敬称略)

| | 所属機関 役職 氏名 | 研究テーマ |
|----|--|--|
| 1 | 酪農学園大学獣医学群 講師 石崎 隆弘(33) | 北海道内牧野におけるウシピロプラズマ症の分 布とウシ品種間における病態差異の解明 |
| 2 | 北海道大学北海道大学病院 助教 村松 憲(38) | 増殖性天疱瘡における表皮増殖機構の解明 |
| 3 | 北海道大学大学院薬学研究院 助教 城島 啓佑(28) | 生体膜のパッキングを制御するスフィンガジエン の脳における役割の解明 |
| 4 | 北海道科学大学保健医療学部 助教 松田 涼(32) | 高齢脳卒中患者に適応した退院時 FIM 予測モデ ル構築とフィードバック支援アプリ開発 |
| 5 | 北海道大学大学院先端生命科学研究院 助教 石原 すみれ(37) | がん細胞集団における染色体倍加を介した低酸 素順応機構の解明 |
| 6 | 北海道大学大学院獣医学研究院 博士研究員 クァク マッケンジー(31) | 北海道におけるダニおよびノミ媒介性感染症の 伝播に関する複雑な生態学的要因の解明 |
| 7 | 北海道立総合研究機構 研究職員 橋本 朝陽(25) | 崩壊地斜面における面状土壌侵食が植生回復 に及ぼす影響の解明 |
| 8 | 札幌医科大学医学部附属免疫学研究所 助教 池上 一平(35) | IL-9 が介在する自然免疫と適応免疫の新たな連 携機構に基づくアレルギー病態の研究 |
| 9 | 北海道大学大学院歯学研究院 助教 工藤 葉子(33) | 慢性疼痛と発達障害の併存メカニズムの全脳イ メージング解析 |
| 10 | 北海道大学北海道大学病院 助教 岩原 直也(37) | 腎移植におけるドナー特異的低反応の人為的誘 導法の開発 |

| | | |
|----|-----------------------------------|---|
| 11 | 北海道大学大学院先端生命科学研究院 助教 横井 康広(33) | エクソソームの糖鎖修飾に着目した新規膵がん バイオマーカーの探索 |
| 12 | 北海道大学ワクチン研究開発拠点 特任講師 齊藤 慎二(39) | H5 亜型鳥インフルエンザウイルスに対する WHO 承認ワクチン株の特性解析 |
| 13 | 札幌医科大学医学部 兼任助教 酒井 渉(37) | 新生児重症心不全の治療を目的とした超小型 IABP の開発 |
| 14 | 北海道大学大学院獣医学研究院 助教 難波 貴志(30) | 尿管管のつながり目をみる新たな腎臓学一組織障 害の起点をもとめて一 |
| 15 | 酪農学園大学獣医学群 講師 田村 昌大(35) | 腸内細菌叢の破綻を介した犬の肝性脳症の新規 病態メカニズムの解明 |
| 16 | 札幌東徳洲会病院医学研究所 研究員 林 隆介(36) | 好酸球性副鼻腔炎におけるアセチルコリンの機 能解析から創出する新規治療戦略 |
| 17 | 北海道大学大学院歯学研究院 学術研究員 武藤 麻未(38) | アモルファス合金を用いたデンタルインプラントの 開発 |

4. ネットワーク形成事業助成(11件:928万円)

(1)新規助成 [A(一般)プロジェクト:3件 300万円]

(受付順、敬称略)

| | プロジェクト名 及び 概要 | 代 表 者 | 贈呈額 |
|---|--|---|-------|
| 1 | 『よいち未来共創プロジェクト ～エネルギーの自助と共助で創る安心』 エネルギーの自給自足による自助と住民の共助により地域のレジリエンスを向上させるとともに、情報弱者を含めた情報共有や組織連携の仕組みを構築し、災害にも強い地域モデルを提案する。 | 大倉 準 (bokashi 代表、 登小学校 PTA、 サニーサイドファーム 農家) | 100万円 |
| 2 | 『中学生・高校生・大学生の 「探究できるアンケートフォーム」プロジェクト』 中学生、高校生、大学生を対象とした、手軽にアンケートを実施・結果の統計分析ができるツールを開発し、探究授業や調査研究を通じたデータサイエンスの基礎を学べるアプリケーションの開発を行う。 | 高橋 陸斗 (北海道大学大学院 教育学院 博士課程院生) | 100万円 |
| 3 | 『リジェネラティブな「にわとり」ネットワークの構築』 「にわとり」という身近な存在を起点に、多世代・多様なバックグラウンドのメンバーと共に、自然と生命のつながりを観察し、知見と体験を共有・交換し、未来につながる多種共生的な在り方を探り実践するプロジェクトです。 | 渋谷 崇史 (鶏中心設計、 marushibu architects 代表、北海道大学建 築計画学研究室 修士課程) | 100万円 |

(2)新規助成 [B(若手)プロジェクト:2件 100万円]

(受付順、敬称略)

| | プロジェクト名 及び 概要 | 代 表 者 | 贈呈額 | 助成期間 |
|---|---|-----------------------------------|------|-----------------------|
| 1 | 『北の高校生会議 2.0』 高校生主体で社会課題を議論し合う合宿型イベントを再始動し、新たな連携と学びの機会を創出。道内外の高校生同士が対話を深め、地域社会の未来を提案する。 | 武田 祐貴 (北海道札幌工業 高等学校) | 50万円 | 2025年度 |
| 2 | 『地域と若者が共創する持続可能な ネットワーク形成プロジェクト』 地域の若者と企業・起業家が連携し、共創の場を創出することで、地域に若者が活躍できる持続可能なネットワークの形成を目指す。 | 下沢 杏奈 (一般社団法人 いとこの 代表理事) | 50万円 | 2025年度 と 2026年度 |

(3)継続助成 [6件:528万円]

(受付順、敬称略)

| | プロジェクト名 | 代 表 者 | 贈呈額 |
|---|---|-------|-------|
| 1 | 近未来地域課題解決・広域型地学協働プロジェクト | 菅野 典子 | 100万円 |
| 2 | 女性アスリートの心身をサポートする ワンストップ型 web 相談窓口開設プロジェクト | 後藤 佳子 | 100万円 |
| 3 | 劇場を拠点とする多文化共生のための 対話の場の創出 | 平田 未季 | 98万円 |
| 4 | ミツバチがつなぐヒトとマチ～都市型養蜂から サスティナブルなまちづくりへ～ | 酒井 秀治 | 80万円 |
| 5 | いのちと地域をつなぐ食！ 地域をつくるまおいごはん！ | 健名美恵子 | 100万円 |
| 6 | プロギング in 北海道～足元から世界を繋ぐ～ | 菅原 康平 | 50万円 |